学習指導案

１　単元名　　　豊かな生活の実現

２　単元の目標

現代社会における消費者問題、労働者問題、社会保障の役割、循環型社会の形成について理解を深めるとともに、私たちが直面している諸問題を身近な問題であると認識し、関心を高めることができる。また、新聞記事や統計グラフなどを適切に使用し判断することを通して、多面的・多角的に考察する力を身に付ける。

３　単元の指導観

バブル崩壊後の経済状況の中で、日本の社会構造は大きな転換期を迎えている。特に日本の雇用形態は大きく変化し、非正規雇用の問題や若年層ではフリーターやニートなどが増加し社会問題となって久しい。さらに総人口が2015年度の国勢調査で初めて減少に転じ、労働人口についても2000年以降減少傾向にあり、労働力不足は深刻な状況にある。そのことに追い打ちをかけるよう日本の労働者の49％は人工知能やロボットで代替可能であるというデータが示された。そのような未来予想がある中で、自らの在り方や生き方について考えるとともに、どのように社会と関わるべきかを深く考えさせたい。

４　単元の評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 資料活用の技能 | 知識・理解 |
| 豊かな生活を実現するために、日本が直面している課題を自らのこととして捉え、意欲的に追究しようとしている。 | 豊かな生活を実現するために、日本が直面している課題を多面的・多角的に考察し、また自らの考えの根拠についても考察している。 | 豊かな生活を実現するために、日本が直面している課題について、図表やグラフ、新聞記事から有用な情報を読み取り、適切にまとめている。 | 豊かな生活を実現するために、日本が直面している課題に関して、基本的な事項を理解している。 |

５　単元の指導計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時 | 学習内容 | 評価規準 |
| １ | 自立した消費者への道 | 【思考・判断・表現】  ・消費者にとって不利益になる消費者問題について自らの考えをまとめている。  【知識・理解】  ・消費者保護のために制定されたさまざまな法律を概観し、その目的を理解している。 |
| ２ | 労働者の権利 | 【資料活用の技能】  ・雇用者のなかに占める非正規雇用者の増加が組合の組織率の低下に表れていることをグラフから読み取っている。  【知識・理解】  ・日本国憲法の勤労権、労働三権の歴史的意義を踏まえて、労働三法の意義、内容を理解している。 |
| ３  本  時 | 現代の雇用・労働問題 | 【思考・判断・表現】  ・今ある職業を人工知能やロボットで代替する場合、どのような問題が起きるかを考え、生徒同士で意見をまとめている。  【関心・意欲・態度】  ・現代の雇用・労働問題について、自分の将来に関わることと捉えている。 |
| ４ | 社会保障の役割 | 【資料活用の技能】  ・少子高齢社会の到来が予測されていることをグラフから読み取っている。  【思考・判断・表現】  ・福祉社会の実現にとって何が必要であるか、自らの考えをまとめている。 |
| ５ | 環境保全と循環型社会 | 【知識・理解】  ・日本の公害問題の歴史について、社会問題化した経済的背景を含めて理解している。  【関心・意欲・態度】  ・新しい公害について、身近な問題と捉え、関心を持って追究している。 |

６　本時の目標

（１）今ある職業を人工知能やロボットで代替する場合、どのような問題が起きるかを考え、生徒同

　　士で意見をまとめることができる。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【思考・判断・表現】

（２）現代の雇用・労働問題について、自分の将来に関わることと捉ようとする。

【関心・意欲・態度】

７　本時の指導

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学習内容 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価 |
| 導入  ５分 | 本時の学習内容の確認 | ・チョコフレークの製造中止について、原因を考える。 | ・技術革新が、雇用・労働問題に影響を与えることを新聞記事から理解させ、本時の内容へとつながるように導く。 | ［ワークシート］ |
| 学習課題の設定 : 人工知能やロボットと共存する社会で必要なことは何か。 | | | | |
| 展開  40分 | 人工知能やロボットに代替される職業 | ・今ある職業のうち  人工知能やロボットで代替可能なものと代替しにくいものを理解し、考察する。 | ・今ある職業のうち人工知能やロボットで代替可能なものと代替しにくいものを比較し、考察させる。 | ［ワークシート、観察］ |
| 人工知能やロボットに代替できることでのメリットとデメリット | ・様々な職業を取り  上げ、メリットとデメリットを班で共有する。 | ・班長を中心にメリットとデメリットを班で集約させる。 | 【思考・判断・表現】  ・今ある職業を人工知能  やロボットで代替する場合、どのような問題が起きるかを考え、生徒同士で意見をまとめている。  ［ワークシート、観察］ |
| 人工知能やロボットの力を生かした起業 | ・人工知能やロボッ  トと共存する社会での新しい財やサービスを創造した起業について班で意見を共有する。 | ・班長を中心に人工知能やロボットと共存する社会での新しい財やサービスを創造した起業について考え、意見を集約させる。 | 【関心・意欲・態度】  ・現代の雇用・労働問題  について、自分の将来に関わることと捉えている。  ［ワークシート、観察］ |
| まとめ  ５分 | 本時のまとめ | ・社会の変化に伴い、働き手に求められる能力はどのように変わるか自らの考えをまとめる。 | ・生徒を指名し、まと  めた内容を発表させる。 |  |